

平成 28 年 1 月度ボランティアセンター活動状況について

ボランティアセンター

1) 「東日本大震災復興支援フォーラム」に学生が参加

(平成 28 年 1 月 16 日(土)15:00~20:30/ひょうごボランタリープラザ)

災害ボランティアのあり方などを話し合う「東日本大震災復興支援フォーラム」が 16 日、神戸市中央区の神戸クリスタルタワーで開催されました。本学からはボランティア☆スマイル部顧問の田端和彦教授と共に、看護学科の学生 4 名と社会福祉学科の学生 3 名の合計 7 名が参加しました。当日は発生 5 年となる東日本大震災について、東北大の松村淳司教授が基調報告として自治体によって災害公営住宅の整備など復興に差が出てきている現状などを紹介されました。その後にあった討議では、仮設住宅から公営住宅に移る際のコミュニティーの分散や、ボランティアの活動の現状とニーズの差など、被災者から体験談や意見を聞きながら学生たちは被災地支援について真剣に議論していました。続いて被災者や支援者がグループごとに望む支援や課題について語り合いました。会場では、東日本大震災復興支援として東北ボランティアにいった際の活動報告を、本学救急救命サークルと olive の活動状況と共にまとめたものを、ポスターセッションとして会場に設置し、他大学のボランティアの現状と比較されるなど、学生には良い刺激になりました。

